

【1】式と計算

(1) 次の式の計算をしましょう。

- ① $10 - (4 + 4) = 2$
- ② $12 - (9 - 4) = 7$
- ③ $8 \times 3 + 3 \times 4 = 36$
- ④ $8 \times 4 - 4 \times 4 = 16$
- ⑤ $(8 + 8) \times 3 = 48$
- ⑥ $(10 + 2) \div 2 = 6$
- ⑦ $(2 - 1) \times 7 = 7$
- ⑧ $(13 - 9) \div 4 = 1$

(2) 次の2数の最大公約数を求めましょう。

- ① 39 , 54 ② 112 , 70
- $\boxed{3}$ $\boxed{14}$
- ③ 34 , 22 ④ 108 , 162
- $\boxed{2}$ $\boxed{54}$
- ⑤ 22 , 38 ⑥ 153 , 162
- $\boxed{2}$ $\boxed{9}$

(3) 次の時間を示された単位に変換しましょう。

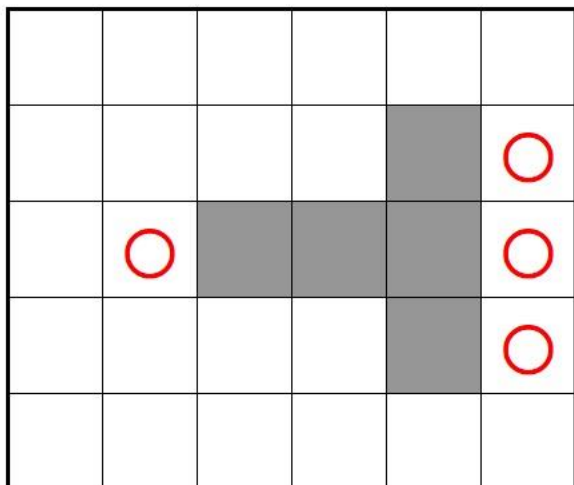
- ① 5 日 6 時間 = $\boxed{126}$ 時間
- ② 7 時間 38 分 = $\boxed{458}$ 分
- ③ 2 分 6 秒 = $\boxed{126}$ 秒
- ④ 125 時間 = $\boxed{5}$ 日 $\boxed{5}$ 時間
- ⑤ 225 分 = $\boxed{3}$ 時間 $\boxed{45}$ 分
- ⑥ 191 秒 = $\boxed{3}$ 分 $\boxed{11}$ 秒

(4) 次の分数の引き算をしましょう。

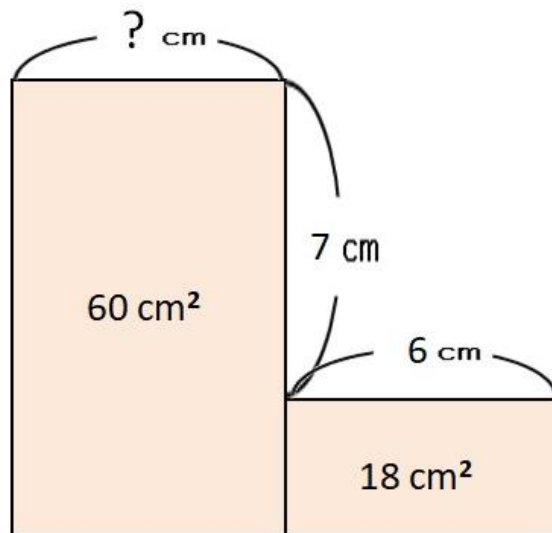
- ① $\frac{1}{2} - \frac{2}{7} = \frac{\boxed{7}}{\boxed{14}} - \frac{\boxed{4}}{\boxed{14}} = \frac{\boxed{3}}{\boxed{14}}$
- ② $\frac{5}{6} - \frac{3}{4} = \frac{\boxed{10}}{\boxed{12}} - \frac{\boxed{9}}{\boxed{12}} = \frac{\boxed{1}}{\boxed{12}}$
- ③ $\frac{5}{6} - \frac{3}{4} = \frac{\boxed{10}}{\boxed{12}} - \frac{\boxed{9}}{\boxed{12}} = \frac{\boxed{1}}{\boxed{12}}$

【2】図形

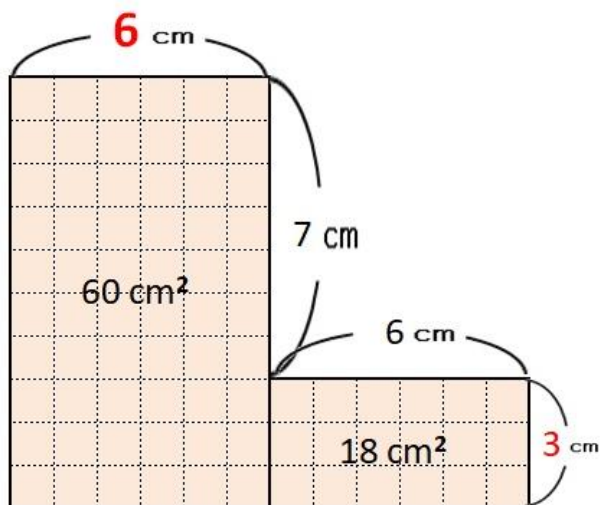
(1) 下記に黒の正方形を一つ加えると立方体の展開図になります。それはどこでしょうか。



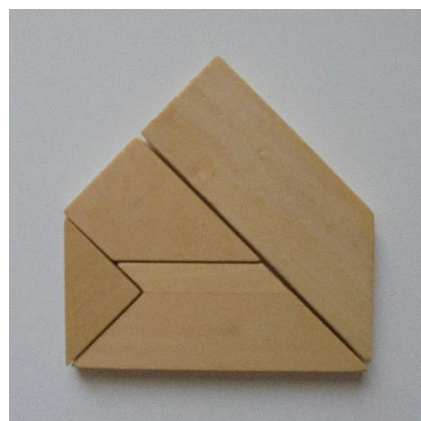
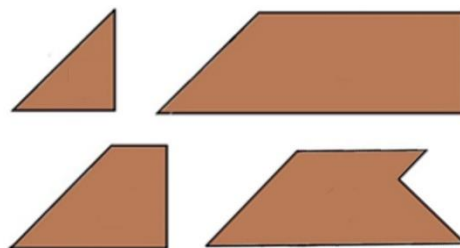
(2) 次の図の?の長さを求めましょう。



(3) 次のアルファベットについて、線対称ならば○を、点対称ならば△をつけましょう。

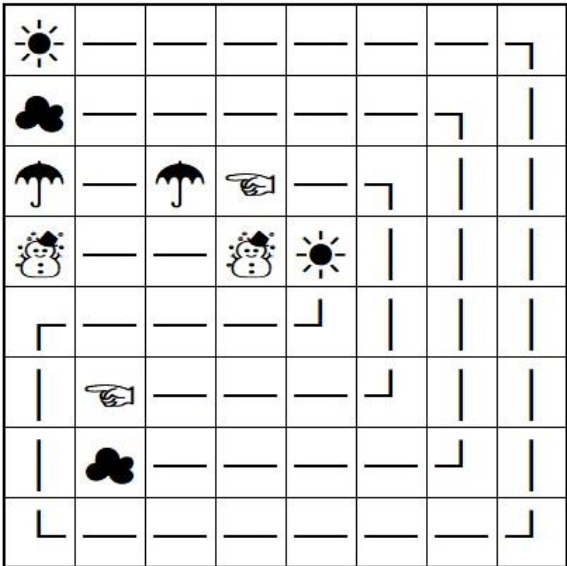


(4) 次の4編をうまく移動して合わせて、下記の形を作りましょう。



【3】 数学的な考え方

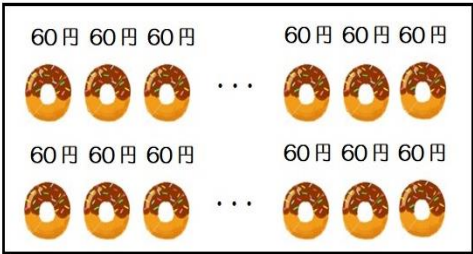
- (1) 同じイラストを交わらないように線(1マス1本)で結びましょう。
- (2) すべての縦・横・斜めの3つの数の和が同じ大きさになるよう、1から9の残りの数を埋めましょう。



2	9	4
7	5	3
6	1	8

- (3) すべての縦列・横行・9ブロックに、1から9の数が表れるように空欄を埋めましょう。
- (4) 1個40円のお菓子和1個60円のお菓子を合わせて20個買って1060円払いました。それぞれ何個ずつ買ったでしょうか。

6	5	9	7	2	4	1	8	3
8	2	4	3	9	1	5	6	7
3	7	1	6	8	5	2	4	9
5	8	3	4	7	9	6	2	1
1	4	7	2	5	6	9	3	8
9	6	2	1	3	8	7	5	4
7	9	6	5	4	3	8	1	2
2	3	5	8	1	7	4	9	6
4	1	8	9	6	2	3	7	5



60円 40円

- = 20円

60円のお菓子 13個

40円のお菓子 7個

すべて 60円とすると 60×20=1200円
になり 1200-1060=140円の差がでる
この差は 1個のお菓子の値段の差20円から
出てくるので 140÷20=7個 20-7
= 13個

【4】プログラミングの基礎

(1) 点 A から点 E の座標を●で示しましょう。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I
1									
2									
3									
4									
5									
6									
7									
8									
9									

 (F , 4)  (F , 7)

 (B , 5)  (I , 5)

(2) 下記の表の空欄を埋めましょう。

0～31の数字は、右手の5本の指を「伸ばす(伸)」 「折る(折)」ことによって指数字に表すことができます。また、伸を0に、折を1に表すことによって二進数に表すことができます。

	数	右手	指数字	二進数
例	1		伸 伸 伸 伸 折	0 0 0 0 1
問題1	18		折 伸 伸 折 伸	1 0 0 1 0
問題2	3		伸 伸 伸 折 折	0 0 0 1 1
問題3	4		伸 伸 折 伸 伸	0 0 1 0 0
問題4	9		伸 折 伸 伸 折	0 1 0 0 1
問題5	14		伸 折 折 折 伸	0 1 1 1 0

(3) 5人のテスト結果について、基準に従って合否判定しましょう。

テスト結果の判定基準

80点以上ならば「合格」
60点以上80点未満ならば「再テスト」
60点未満ならば「不合格」

児童	テスト結果	判定
A	85	合格
B	64	再テスト
C	67	再テスト
D	69	再テスト
E	52	不合格

(4) ①②の条件で進んだとき、人はどのマスにいますでしょうか。

①  マス進んで左を向く
(行き詰ったら左を向く)

② ①の動きを  回繰り返す

ア	イ	ウ	エ
オ	カ	キ	ク
ケ	コ	サ	シ
	セ	ソ	タ